

# 大学生の力を活用した 集落復興支援事業 活動報告

—二本松市 東和高槻—

---

桜美林大学 ツアープランニング研究室

福来たれ福島チーム

# 本日も話し する内容

---

私たち福来たれ福島チームについて

---

活動内容

---

集落のイメージと実際

---

現地調査による発見

---

集落の問題点

---

課題解決案

---

今後の関わり方

---

まとめ

# 私たちについて

---

- 桜美林大学 ビジネスマネジメント学群

- ツアープランニング研究室

観光、旅行の定義づけ、観光にはどのような要素があるか、観光にはどのような功罪があるかを学んでいる。また、チームを組んで様々なコンペやプロジェクトに参加している。

## メンバー

赤羽 珠寧	菊池 さやか
奥田 ひかり	相川 優果
浜 杏優菜	鈴木 かのん

# 活動内容

## ～12月 事前調査

- ・ インターネットを利用して二本松市の歴史や震災の影響、集落の文化や農家民宿、産業について

## 12月 現地調査

- ・ 高槻集落について知り、集落の方々との話し合いで課題を見つける

## 12月後半 集落の問題の洗い出し

## 1月 各種書類作成

- ・ ここまで随時チームミーティングで課題に対する解決案を持ち寄り効果的なものを提案

## 2月17日 集落の方へのご提案

## 2月27日 活動報告会への参加

# 集落概要

所在地：二本松市東和高槻

人口：93人 27世帯

高齢化率：46.9%

アクセス：最寄駅の松川駅及び  
安達太良駅から車で15分

基幹作物：稲作  
ネギ、菊、エゴマ、ブドウ（ワイン用）

農家民宿：5件 空き家：3件



# 活動前のイメージと実際の集落

## イメージ

- ・ 自然が多い
- ・ 人柄が良い
- ・ 近所付き合いが深い
- ・ 過疎化が進んでいる
- ・ 農業が盛ん
- ・ 高齢者の方が多い
- ・ 土地や伝統を大切にしている
- ・ 道路整備がされていない

## 実際の集落の印象

- ・ 自然が多く、星や夕日がとても綺麗
- ・ 温かく迎え入れてくれる優しい方が多い
- ・ 住民同士の仲がよく、近所付き合いが深い
- ・ 住民の人数が少なかった
- ・ ほとんど自給自足で生活している
- ・ 高齢者ということを感じさせない健康さ
- ・ 伝統の神楽を大切にしている
- ・ 車通りが少なく、道が細い。  
また、登り降りがたくさんある。

地域住民

自然・環境

## 現地調査による発見

野菜

農家民宿

桑茶

# 集落の問題点

## ①高齡化及び人口減少

- ・ 集落機能が低下し維持困難な集落になってしまう恐れがある

## ②神楽の後継者不足

- ・ 将来における保存継承問題、地域の活力の低下に繋がる。

## ③空き家問題（現在の空き家3件）

- ・ 雑草が伸び放題で景観の悪化
- ・ 不衛生な状態で異臭の発生
- ・ 建物の倒壊で人にケガをさせてしまうリスク
- ・ 放置される期間が長くなるほど、家は腐食しやすく資産価値が下がるという懸念
- ・ 人が住んでいると仮定した場合に比べて地域にもたらされる活気や経済効果の減少が起こっている



#### ④畑がイノシシに荒らされてしまっている

- ・ 農地が荒らされ農作物が栽培できなくなり収入源が減少する恐れがある

#### ⑤民宿のなり手がおらず、同級生に頼んでいる

- ・ 同級生も高齢者のため、民宿衰退の危機  
→観光客の受け入れが不可能になってしまう。

#### ⑥コロナの影響もあり、農産物を売る先がない

- ・ 農作物における廃棄率の増加

# 私たちが考えた解決出来る3つのテーマ

集落のDX化

観光・集客促進

農作物と販路について

# 高槻集落のDX化についてのSWOT分析

## 【プラス面】

## 【マイナス面】

### 内部環境

#### 強み -Strength-

- ・ 外部の人を受け入れられる住民性
- ・ 民宿の運営をしているため泊まりの人を受け入れられる。
- ・ 福島市の協力を依頼できる
- ・ 地域住民が持っている地元への知識が多い。
- ・ 若者にはない感覚、うまく使えば個性
- ・ おじいちゃん・おばあちゃんなどシニアの動画発信は流行りやすく、高槻の住民性もあり話題になりやすい

#### 弱み -Weakness-

- ・ SNSへの遅れによる外部への情報発信力の弱さ
- ・ 高齢化からインターネットやSNSに疎い
- ・ 発信できる情報が少ない
- ・ 継続してSNSを住民のみで行うことが難しい。
- ・ 発信先が不明確
- ・ 住民たちがSNSへの抵抗感があり、継続的な発信が期待できない

### 外部環境

#### 機会 -Opportunity-

- ・ SNSは幅広い世代に普及しており多くの人目に止まる
- ・ 費用がかからない為チラシやポスターの宣伝より継続的に行える
- ・ IT技術発達による情報発信や予約方法等の多様化
- ・ 情報が多く手に入り、流行がつかみやすい。
- ・ 近隣や福島県と何らかのコラボができる可能性

#### 脅威 -Threat-

- ・ ICTやSNSの発達における情報提供やPRの競争激化
- ・ 多くの情報を得ることによる文化の崩壊
- ・ 話題になるため流行を取り入れた発信ばかりを行うと、独自性がなく本来の目的とずれてしまう可能性がある

# 高槻集落の観光・集客についてのSWOT分析

## 【プラス面】

## 【マイナス面】

内部環境	<b>強み -Strength-</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・自然が多く、星も美しい</li><li>・都会とは違うゆったりした時間の流れ方</li><li>・外部の人を受け入れられる住民性</li><li>・民宿の運営をしているため宿泊客の受け入れが可能</li><li>・二本松市のAirbnbに登録されている建物が少ない</li><li>・四季のある気候</li><li>・都会では感じられない自然の美しさ大切さを感じられる</li></ul>	<b>弱み -Weakness-</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・観光資源となるものがない</li><li>・SNSへの遅れによる外部への情報発信力の弱さ</li><li>・若者のニーズを満たす場所がない</li><li>・遠方からの顧客が来る可能性が低い</li><li>・人が少なく高齢者が多いため若者のニーズを掴めない</li><li>・高槻の認知度が低い</li><li>・公共交通機関が少なく、駅やICから遠い</li><li>・売り出すべき大きな要素がない</li><li>・観光地にするには道路、宿泊施設など修復する点が多い</li></ul>
	<b>機会 -Opportunity-</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・コロナの影響で田舎に帰れない人が多いことから、自然や帰省先のような落ち着いた場所に行きたいというニーズがある</li><li>・コロナ禍でのAirbnb利用率の増加</li><li>・集落再生のモデルになれば宣伝になる</li><li>・Airbnbの利用者の半数が20代の若年層であり、若者を呼び込みたい集落にとって良い宣伝になる</li><li>・若者の農業への関心の高まり</li><li>・若者の地方創生への関心の高まり</li></ul>	<b>脅威 -Threat-</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・似たような集落がいくらでもある</li><li>・田舎への移住など人気の高い田舎はどれも住みやすく程よい田舎であるため、住みにくい田舎はあまり興味を持たれない</li><li>・高齢者が多く、若者に抵抗を持たれる可能性がある</li><li>・観光地域づくりに積極的に取り組む他地域との競争激化</li><li>・高齢化による高槻の衰退、存続の危機により持続可能な観光が難しい</li></ul>
外部環境		

# 高槻集落の農作物と販路についてのSWOT分析

## 【プラス面】

## 【マイナス面】

内部環境	<b>強み -Strength-</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ほぼ自給自足で、様々な野菜が育つ</li><li>・新しいものを育てることに抵抗がない</li><li>・必要な器具・機械が揃っている</li><li>・野菜の美味しい食べ方まで知っている</li><li>・野菜のお裾分けなど、農作物によって地域交流も行われている</li><li>・作れないと言われた野菜でも改良を重ね作ることができる</li><li>・多くの住民が農業に対して積極的、知識が豊富</li></ul>	<b>弱み -Weakness-</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・桑園の山林化</li><li>・高齢化の加速</li><li>・手作業で収穫するものが多い</li><li>・人が少ないため時間がかかってしまう</li><li>・他の県との差別化がない</li><li>・大量生産が難しい</li><li>・ブランド力がない</li><li>・高齢者が多いため、後継者を作らない限り継続的に活動することが難しい</li></ul>
	<b>機会 -Opportunity-</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・集落再生のモデルになれば宣伝になる</li><li>・道の駅で野菜などの販売ができる</li><li>・黒ウーロン茶やとうもろこしのひげ茶などダイエットや美容効果のあるお茶の人気加速</li><li>・コロナによる健康志向の促進</li><li>・スーパーの野菜の高騰で他より安く販売できる</li><li>・無農薬栽培への注目</li><li>・地元産をコンセプトにしたお店の増加・注目の高まり</li><li>・主婦層だけでなく、1人暮らしでも家庭菜園などをしている人がいる</li></ul>	<b>脅威 -Threat-</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・農業の衰退による、専業農家の減少</li><li>・JAよりスーパーの方が身近である</li><li>・人手不足による地域の生産力低下</li><li>・近年の異常気象の深刻化</li><li>・イノシシ</li><li>・コロナによる飲食業の不振</li></ul>



<p>インターネット勉強会の開催、及びホームページの開設</p>	<p><b>インターネット勉強会</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 頻度 : 2～3ヶ月に1回、開催場所：高槻集落</li><li>・ 指導係 : 桜美林大学の学生を派遣する</li><li>・ 講習内容：インターネットの基本的利用方法から効果的な情報発信方法</li></ul> <p><b>最終目標</b> 「高槻集落」のホームページ作成と複数のSNS運用</p>
<p>空き家をAirbnbに登録</p>	<p><b>空き家をAirbnbに登録する</b> 空き部屋を貸したい高槻集落（ホスト）</p> <p>↓↑マッチング</p> <p>高槻集落に興味を持ってくれた人（ゲスト） 素敵な家を貸し出すことで観光の動機を作り出す。 女子学生の意見を取り入れた家づくり</p>
<p>竹を活用したライトアップ作成、及び竹パウダーの製作</p>	<p><b>竹のライトアップ</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 暗い夜道の装飾・景観の向上</li><li>・ Airbnbの空き家の装飾</li><li>・ 農家民宿や道の駅での観光の動機</li></ul> <p><b>竹パウダー</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 畑に撒くことで野菜を病気や害虫から守る土壌改良</li><li>・ 地域住民での消費</li><li>・ 竹パウダーの販売</li><li>・ 貸し出し畑の特典</li></ul>

# 解決策に対する 高槻集落の方の ご意見

- ・インターネット勉強会について

→戸惑いも感じるが避けて通れない。

- ・Airbnbについて

→所有者の了解が必要、犯罪防止の配慮

- ・竹のライトアップ・竹パウダー

→粉碎機が高額。県の補助金が必要

- ・その他のご意見

→・花の団地・高槻ならではの料理・炭焼き体験  
・星見ツアー・ホテル鑑賞ツアー

# 今後の関わり方

---

## 活動を通しての交流

- ・ 来年度の事業に応募
- ・ 「解決案」の具体化について  
集落の皆さんと協議
- ・ 案の具体化プランの作成
- ・ 必要経費などの検討
- ・ 大学新メンバーへの引継ぎ







ご清聴ありがとうございました